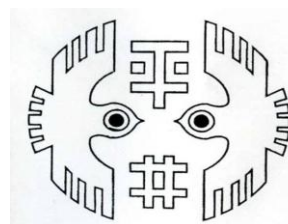


平井小学校応援団実践報告書



1 校長及び代表氏名

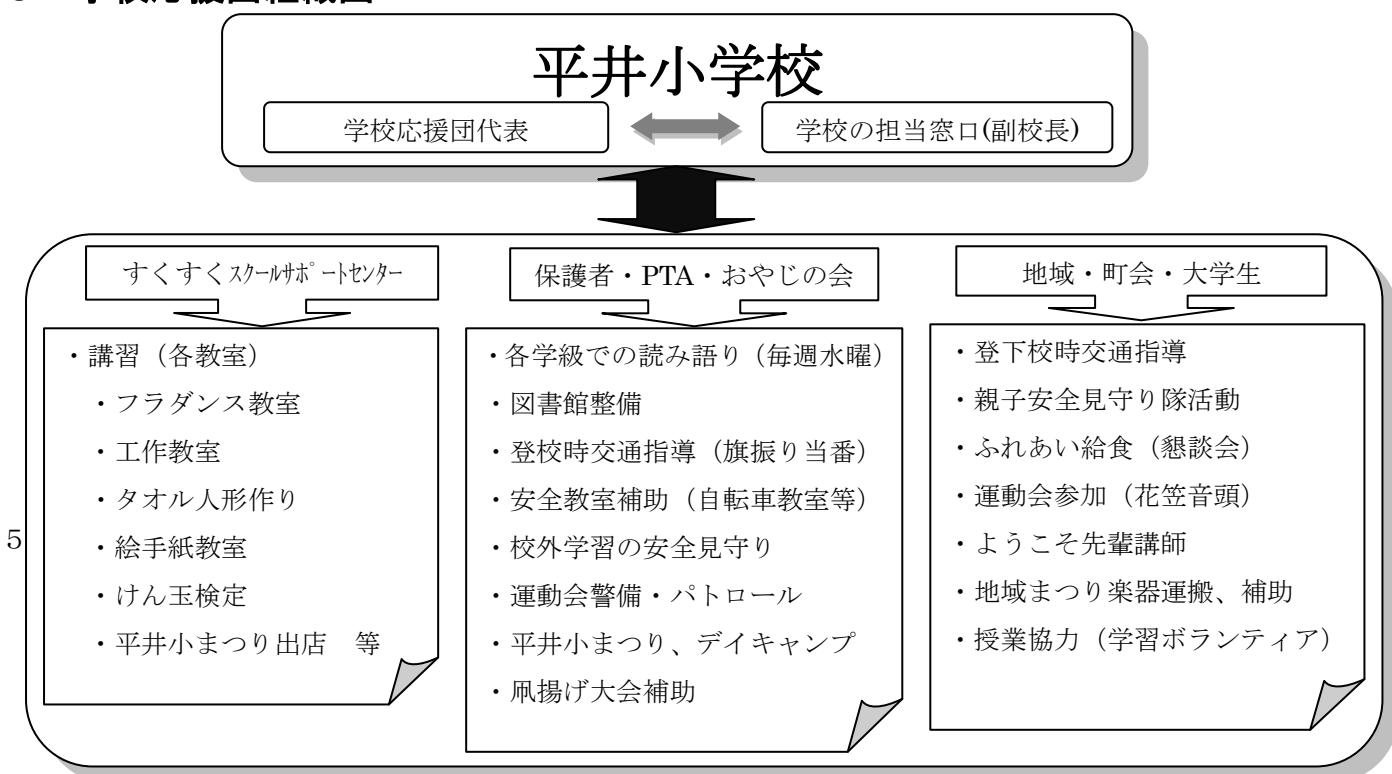
平井小学校長
代表

平田 鐘明
笠松 志保

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の活動	活動内容
安全・安心	登校時の旗振り 下校時の交通見守り 安全教室 校外学習の引率 遊びの見守り	○登校時の安全を見守る。(保護者) ○通学路で下校の安全を見守る。(スクールガード) ○交通安全教室(自転車教室等)でのお手伝い。 ○各学年の校外学習時の安全支援の協力。 ○すくすくスクールでの安全を見守る。
学習活動 (行事・イベント)	運動会準備・片付け 凧揚げ大会 平井小まつり計画・実施 デイキャンプ計画・実施 ふれあい給食 講習会の実施	○テントの片付け、安全パトロール等を行う。 ○凧の修復と安全を見守る。 ○児童・保護者・学校・地域が協力しての行事。 ○6年生の思い出作りとしてキャンプファイヤー実施。 ○地域の熟年者の方々を招き児童と懇談・会食。 ○すくすくスクールでの各種講習会の講師。
読書活動	読み聞かせ 図書室整備	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や学校図書館の環境整備を行う。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- P T A校外部の計画により、児童の登校の安全を全家庭の保護者で見守ることができた。
- 平井6丁目東町会のスクールガードの皆さんと連携を密にすることができ、児童の下校時間をお伝えしながら、下校時の安全を毎日見守っていただいた。
- 年間を通して、毎週水曜日に、読み聞かせボランティアの方に活動をしていただいた。継続されている活動は本校の特色であり、子供たちもとても楽しみにしている。(学級図書の充実)
- 図書整備ボランティアが大きく拡大し、定期的に本の修理や環境整備を行うことができた。
- 大学生のボランティアとの連携ができ、計画的に学習ボランティアを配置することができた。
- すくすくスクールでは、地域の多くの皆さんが講師となり、各種の講習会を行うことができた。

<課題>

- すくすくスクールで過ごす児童の活動場所の確保が難しい。(雨で校庭が使用できない時等)
- 読み聞かせボランティアの活動人数をさらに増やしていきたい。(新しい方への啓発)
- スクールガードの皆さんと児童との交流の機会を増やしていきたい。(現在はふれあい給食)
- 毎年中心者が変わっていくP T A校外部との連絡を、年度当初から早めに進めるようにする。
- 各応援団との連絡はとれ、十分な活動をいただいたが、学校応援団全体としての総会をもつことができなかったことが反省であり、今後の一番の課題である。
- 学校側の学校応援団の担当窓口を、今後必要に応じて考えていきたい。(現在は副校長)

5 代表より

平井小学校では、平井6丁目東町会の皆様を中心に、日頃より地域の皆様が学校を温かく見守ってくださっています。また、P T Aの活動も活発に行われており、今年度より「図書整備ボランティア」も発足され、新たな活動も進められました。

今後も、子供たちによりよい教育をと願い、学校教育を側面から支援する活動を進めていきたいと考えています。そのためにも、学校応援団の輪をさらに大きく広げてまいります。



6 学校長より

登校から下校まで、学習の時間、放課後のすくすくスクールなども、子供たちが学校応援団の皆様にお世話にならない日はありません。学校応援団の存在は、平井小の子供たちにとって、既に日常生活を支えていくために欠かすことができないものとなっているのです。

今年度、学校応援団に参加して下さっている皆様には、それぞれの分野や専門で貴重な活動を積み重ねていただき、学校及び子供たちとの「タテの絆」をより強固なものとしていただくことができました。これからは、学校応援団同士の「ヨコの絆」も強めて一体感を高めていくことで、縦糸と横糸とががっちりと組み合った平井小学校応援団を編み上げていきたいと思ひます。